

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調	査	名	国際拠点港湾 広島港 江波地区 港湾海岸保全施設整備事業に伴う 地質調査業務委託		
事 業 ・ 工 事 名					
調査目的及び調査対象 港湾 護岸					

ボーリング名		調査位置		北 緯	34° 21' 28.7800"
発 注 機 関		広島県広島港湾振興事務所		調 査 期 間	令和5年10月26日～ 令和5年10月31日
調 査 業 者 名		主任技師		現 場 代 理 人	コ ン ア 監 定 者
孔 口 標 高		角	方	地 盤 勾 配	使 用 機 種
総 削 孔 長		度	向	配	機 種
T P -8.13m		180° 上 下 0°	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	0° 水平 鉛 直 90°	東邦D1-B型
26.00m		0°			エンジン ヤンマー TF120V-E
					ポン プ 東邦BG-3

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現 場 土 質 名 (模 様)	現 場 土 質 名	地 盤 材 料 の 工 学 的 分 類	色 相 対 密 度 調 度	相 対 稠 度	記 事	孔 内 水 位 ／ 測 定 月 日	標 準 貫 入 試 験							試 料 採 取			室 内 試 験	削 孔 月 日				
										深 度 — N 値 図				N 値 (m)	深 度 (m)	100mm毎の 打 撃 回 数		打 撃 ご と の 貫 入 量	50 回 の 貫 入 量			自 沈 時 の 貫 入 量 (m)	深 度 (m)	試 料 番 号	採 取 方 法
										0	100	200	300												
1				粘土		暗灰	rc1	粘性土を主体とし、砂礫が混じる。 貝殻や腐泥などが混じって緩い。 GL-1.00m～のシンウォール試料、貝殻片が引かなかったのか試料先に少し乱れ										1.00	T-13-1 ①	物理一式 湿潤一軸圧密					
2	-10.13	2.00																1.90							
3				砂質粘土		暗灰	rc1	細粒分を主体とし、細砂が混じる。 有機物や貝殻片を含む。 部分的に細砂が多くなる										3.00	T-13-2 ①	物理一式 湿潤一軸					
4																		3.80							
5																		5.00	T-13-3 ①	物理一式 湿潤一軸圧密					
6	-14.13	6.00																5.50							
7																		7.00	T-13-4 ①	物理一式 湿潤一軸		10/26			
8																		7.80							
9								比較的均質な粘性土を主体とする。										9.00	T-13-5 ①	物理一式 湿潤一軸					
10																		9.40							
11																		10.00	T-13-5 ①	物理一式 湿潤一軸圧密					
12																		10.70	T-13-5 ①	物理一式 湿潤一軸					
13				粘土		暗灰	rc1	細砂が混じるが、砂分は少なくなる										11.00	T-13-7 ①	物理一式 湿潤一軸					
14																		11.80							
15																		13.00	T-13-8 ①	物理一式 湿潤一軸圧密					
16								全体的に貝殻片や有機物片が多く混じる										13.70							
17																		15.00	T-13-9 ①	物理一式 湿潤一軸					
18																		15.60							
19	-27.13	19.00																17.00	T-13-10 ①	物理一式 湿潤一軸圧密		10/27			
20				砂質粘土		暗灰	rc1	細粒分を主体とし、細砂が部分的に多く混じる GL-19.00m付近は砂分の割合が多くなる 粘土分が増したり無くなり互層状となる。										17.70	T-13-10 ①	物理一式 湿潤一軸					
21	-29.13	21.00		粘土質砂		暗灰	rd2	中砂～粗砂を主体とし、貝殻片を多く含む。 GL-21.00m～ 50cmで入らなくなり砂分多くが試料も抜け落ちる				21.50 21.80	1 80	2 140	4 300			22.15	P-13-1 ①	物理一式					
22	-30.13	22.00		砂質粘土		暗灰	rc5	細粒分を主体とし、細砂が部分的に混入する。				22.15 22.45	4 3	3 300				22.45	P-13-1 ①	物理一式					
23	-31.38	23.25		砂礫		褐灰	rd4	Φ3～5cmの礫を主体とする砂礫層。 砂分がやや多い。				23.15 23.45	5 11	11 270	27 300			23.25	P-13-2 ①	物理一式					
24	-32.13	24.00		砂礫		褐灰	rd5	Φ3～5cmの礫を主体とする砂礫層。				24.15 24.42	22 16	12 70	50 270	270		24.15	P-13-3 ①	物理一式		10/30			
25																		24.42							

[illegible]